

2017年度 大学院学生募集要項

知的財産研究科（専門職学位課程）

■ 社会人入学選考（秋入学）

【目次】

- ◆ 選考日程……………P. 1
- ◆ 募集研究科・入学定員……………P. 1
- ◆ 社会人入学選考要項……………P. 1
- ◆ 出願手続……………P. 2
- ◆ 合否発表……………P. 5
- ◆ 入学手続……………P. 5
- ◆ 入学手続時納入金、在学中の学費および委託徴収金……………P. 5
- ◆ 入学辞退……………P. 6
- ◆ 大学院の概要……………P. 6
- ◆ 大学院の奨学金制度……………P. 6
- ◆ 長期履修制度[社会人のみ対象]……………P. 8
- ◆ 入試成績の開示について……………P. 9
- ◆ 大学が取得する個人情報の保護について……………P. 9



学校法人常翔学園 大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学、
常翔学園中学校・高等学校、常翔啓光学園中学校・高等学校

アドミッションポリシー

本学入試情報 Web サイトをご覧ください。

選考日程

選考日	出願期間	合否発表日	入学手続期間
2017年7月1日(土)	2017年6月6日(火)～6月13日(火) 【出願期間最終日までに本学必着】	2017年7月14日(金)	2017年7月18日(火) ～7月25日(火)

募集研究科・入学定員

研究科	専攻	課程	入学定員
知的財産研究科	知的財産	専門職学位課程	30人

社会人入学選考要項

〔社会人入学選考の趣旨〕

理論・応用力・実務力を兼ね備え、高い専門性を持つ知的財産実務のプロフェッショナルを育成します。

1. 出願資格

次の各項のいずれかに該当し、出願までに社会人として職を有した者

- ①日本国内の大学を卒業した者（法第102条）
- ②大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者（施行規則第155条第1項第1号）
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（施行規則第155条第1項第2号）
- ④外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者（施行規則第155条第1項第3号）
- ⑤我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（施行規則第155条第1項第4号）
- ⑥外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第155条第1項第4号）
- ⑦指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（施行規則第155条第1項第5号）
- ⑧旧制学校等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- ⑨防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- ⑩本大学院において個別の入学資格審査により認められた者で22歳に達した者および2017年8月までに達する者（施行規則第155条第1項第8号）

法：学校教育法 施行規則：学校教育法施行規則

2. 選考日時・場所

2017年7月1日(土) 10:00～ 大宮キャンパス

【備考】1. 当日、選考開始20分前までに受験票（P.4参照）に記載された場所に集合してください。

選考開始時刻から30分以上遅刻した場合は、受験を許可しません。

2. 選考会場となるキャンパスの所在地は本学 Web サイトで確認してください。

<http://www.oit.ac.jp/japanese/access/index.html>

3. 公共交通機関の延着や事故により選考開始時刻までに到着できない場合は、入試部に連絡してください。入試部の電話番号は受験票に記載しています。

4. 仕事の関係で、選考日に都合がつかない場合は、選考日より前の日時に受験できる場合がありますので、下記連絡先までご相談ください。

連絡先：知的財産研究科事務室 TEL. 06(6954)4163

3. 選考方法

合否の判定は、面接試問（外国人留学生等で、試験当日に来学できない場合は高度メディアを使った遠隔面接でも可）に加えて、書類審査（成績証明書・業歴書・小論文（エッセイ）等）により総合的に行います。

4. 選考当日の時間割

面接試問 10:00～

出願手続

国内からの出願者、海外からの出願者によって提出する書類が異なります。

①国内からの出願者の場合

次ページの「3. 出願書類」に記載の書類を WEB ページからダウンロードし、記入のうえ、提出してください。

②海外からの出願者の場合

Web ページに掲載する「海外から出願する際の留意事項」をよく読んで、必要な書類をダウンロードし、記入のうえ、提出してください。

(1) 出願期間

2017年6月6日（火）～2017年6月13日（火）【出願期間最終日までに本学必着】

(2) 出願方法

①窓口にて出願書類を提出する場合

本学入試部に出願書類を持参してください（取扱時間：日・祝日を除く 13：00～16：00）

※入学検定料を現金で納入することはできません。

②郵送で出願書類を提出する場合

1. 国内からの出願者の場合

入学検定料を振り込みしたのち、出願書類を一括して市販の封筒（別途本学 Web サイトから「宛名ラベル」をダウンロードして封筒表面に貼付すること）に入れ、入試部まで簡易書留速達にて郵便してください（出願期間最終日消印有効）。

2. 海外からの出願者の場合

海外からの郵送を希望される方は、別紙「海外から出願する際の留意事項」で確認してください。

3. 出願書類

出 願 書 類	注 意 事 項
志願票 (本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定用紙に必要事項を自筆で記入すること。 ・ TOEIC を受験している者は、そのうちの最高得点を記入すること。 ・ 出願前 3 ヶ月以内に撮影した上半身正面脱帽の写真(タテ 4 cm × ヨコ 3 cm)を貼付すること。
受験票 (本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定用紙に必要事項を自筆で記入すること。
宛名票 (本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定用紙に必要事項を自筆で記入すること。 ・ 可否通知を送付する際に使用するので、正確に記入すること。 ・ <u>海外から出願する方は提出不要です。</u>
最終出身大学 (大学院・学校) の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必ず原本を提出すること。 ・ 出身大学(学校)長が作成・厳封したもの。 ・ 在学期間と在学全期間の成績が明記されていること。
最終出身大学(大学院・学校)の卒業証明書または学士の学位授与証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必ず原本を提出すること。 ・ 出身大学(学校)長または学位授与機構が作成・厳封したもの。
入学検定料 (30,000 円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 詳細は P.4「4. 入学検定料の納入方法」を確認すること。
小論文(エッセイ)	<p>次の課題 1 か 2 のいずれかを選択し、1500 字～2500 字程度の小論文(エッセイ)を作成すること(A4 用紙縦向き・横書きとし、冒頭に選択した課題番号と氏名を記入すること。記述はパソコン等での入力または手書きのいずれでもよい)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 課題 1 : 知的財産に関しあなたが関心をもったテーマをひとつ取り上げて、①そのテーマの概要、②関心を持った理由、③そのテーマについてのあなたの考えなどを記述してください。 ● 課題 2 : 本大学院での知的財産に関する学修を通じて何を身につけ、その成果を自身の中長期的なキャリアにどのように活用したいと考えているかを、その理由とともに具体的に記述してください。
業歴書	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4 判タテ型用紙に、志願者がこれまでに携わった業務の経過を記入すること(様式は任意とするが、志願者氏名を必ず明記) ・ なお、裏面および複数枚の使用、パソコン等での作成を可とする。
学費(入学金)減免願 (本学園設置大学の卒業者のみ提出) (本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定用紙に必要事項を自筆で記入すること。

- 【備考】1. 出願書類はいずれも黒ボールペンを用いて記入してください。
 2. 出願書類が不足している場合や、未記入欄がある場合は出願の受付はできません。
 3. 各種証明書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書(原本)を提出してください。

※上記書類に加えて、外国人の方は以下の書類も提出してください。

- ・ パスポートのコピー(氏名、パスポート番号、顔写真および有効期限の掲載されているページ)
- ・ 在留カード(両面のコピー)[日本国内居住者のみ](裏面に何も記載がなくてもコピーをとる)

4. 入学検定料の納入方法

(1) 入学検定料：30,000円

(2) 納入方法

① 日本国内から納入する場合

本学所定の電信(テレ扱)振込依頼票(志願票と一連のもの)に必要な事項を記入のうえ、切り離さずに金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)の窓口で納入してください(手数料必要。ただし、振込依頼票に記載の銀行本・支店から振り込む場合は手数料不要です)。振り込み手続き後、「志願票」・「検定料振込金受領書」を受け取り、それぞれに収納印が押印されていることを確認してください。なお、一旦納入された入学検定料は選考を欠席した場合でも返戻しません。

金融機関の窓口で、金融機関備え付けの振込依頼票に書き替えを求められた場合は、次の点に注意してください。

【注意】1. 必ず電信(テレ扱)振込の用紙を使用し、必要事項を正確に記入してください。

2. 振込先銀行、預金種目、口座番号は本学所定の「振込依頼票」に記載の2銀行のうち1銀行を選び、間違いのないよう記入してください。

3. 依頼人氏名フリガナ欄には、振込依頼票に記載の整理番号10桁を氏名の前に必ず記入し、打電するように金融機関に依頼してください。また、「志願票」・「検定料振込金受領書」にも必ず収納印を受けてください。検定料振込金受領書は志願者本人が保管してください。

② 海外から納入する場合

海外からの納入を希望される方は、別紙「海外から出願する際の留意事項」で確認してください。

5. 受験票

選考日の3日前までに手元に届かない場合は、速やかに入試部へ問い合わせてください。

6. その他

(1) 身体に障がいのある方の受験について

身体に障がいがある方など、受験時や入学後の修学するうえで特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち入試部にご相談ください。相談期限は、2017年5月30日(火)です。

(2) 個別の入学資格審査について

出願資格⑨により出願する場合、出願に先立ち入試部に申し出てください。個別の入学資格審査の要領をお知らせします。相談申し出期限は、2017年5月30日(火)です。

合 否 発 表

合否発表日：2017年7月14日(金)

- 【備考】
1. 受験者全員に速達郵便で合否を通知します。
 2. 選考欠席者に対しては不合格通知を省略します。
 3. 選考結果は代理連絡人にも通知します（外国人の方のみ）。
 4. 掲示による合否発表は行いません。また、合否についての問い合わせには一切応じられません。
 5. 合否発表日から3日以上経って通知が届かない場合は、入試部までお問い合わせください。
なお、問い合わせの際には、手元に受験票を用意してできる限り本人が連絡してください。

入 学 手 続

(1) 入学手続方法

納入方法	入学手続期間	納入額	その他
一括納入	2017年7月18日(火) ～7月25日(火)	学費と委託徴収金	所定の入学手続期間内に入学手続時納入金を納入し、必要書類を提出してください。

- ① 詳細については、合否発表の際に合格者に対してお知らせします。
- ② 所定の期間内に入学手続を行わない場合は、入学することができません。

入学手続時納入金、在学中の学費および委託徴収金

■学費

(単位：円)

項 目		1 年次所要経費		2 年次以降 所要経費（年額）
		入学手続時納入	4 月納入	
学 費	入 学 金	200,000	—	—
	授 業 料	600,000	600,000	1,200,000
	教育充実費	60,000	60,000	120,000
合 計		860,000	660,000	1,320,000

■委託徴収金

(単位：円)

項 目	1 年次所要経費	2 年次以降 所要経費（年額）
	入学手続時納入	
振 興 費	10,000	10,000
学生互助会費	3,700	3,200
合 計	13,700	13,200

振 興 費：大阪工業大学後援会、校友会等に対する援助費です。
学生互助会費：全学生による相互扶助の精神に基づく健康保持および福利向上を目的とする医療費給付等のための会費です。

- 【備考】
1. 消費税は課されません。
 2. 本学園設置大学および大学院の卒業・修了者で出願時に「学費(入学金)減免願」を提出し、許可された場合は、入学金の半額が免除されます。
 3. 本学園設置大学から引き続き大学院に入学する者の学生互助会費については、3,200円となります。
 4. 学費および委託徴収金の金額は、経済情勢の著しい変動があった場合、改定することがあります。
 5. 知的財産研究科を対象とした長期履修制度があります。長期履修許可後の入学手続時納入金および在学中の学費等については P.8 をご確認ください。

入学辞退

一旦、納入した入学手続時納入金および提出した入学手続書類は返還しません。

ただし、納入後、やむを得ない理由で入学辞退を希望する者が、2017年8月31日（木）17:00〔本学必着または提出〕までに、「入学辞退届」と「納入金領収書」を同封のうえ、本学入試部まで送付または持参した場合に限り、入学金相当額を除いた入学手続時納入金を返還します。

詳細な内容については、合否結果通知書送付の際に同封する「入学手続案内」でお知らせします。

なお、入学金および入学手続書類については、下記の入学辞退届出期限日時までに入学辞退の手続をされた場合でも返還しません。

入学辞退届出期限日時 2017年8月31日（木）17:00 <本学必着または提出>

【注意】1. 「入学辞退届」の本学への着信または提出が2017年8月31日（木）17:00を過ぎた場合は入学手続時納入金（委託徴収金を含む）の返還はできません。

2. 詳細については、「入学手続案内」にてお知らせします。

大学院の概要

知的財産研究科の概要

知的財産研究科専門職学位課程には、知的財産専攻を設けています。

専門職学位課程は、標準修業年限2年の課程で、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識および卓越した能力を培います。

◇修了要件および学位の取得

2年以上在学のうえ所定の単位（下表）を修得した者に対しては、知的財産研究科委員会の議を経て、知的財産修士（専門職）の学位を授与します。

必修科目	選択科目
6単位 合否決定の審査に付される論文の作成を含む特別研究4単位を含みます。	34単位 知的財産法基礎科目または知的財産法応用科目から2単位以上、知的財産法実務科目から2単位以上、知的財産法保護実務科目から2単位以上、グローバル領域から4単位以上、ビジネス領域から2単位以上修得すること。
計40単位以上	

大学院の奨学金制度

給付制 博士前期課程・専門職学位課程 対象 ※外国人留学生は除く

1. 大学院社会人学生給付奨学金

選考対象	博士前期課程および専門職学位課程の全研究科・全学年
採用資格	本大学院の「社会人入学選考」または「社会人入学選考（秋入学）」に合格した在籍学生で、特に経済的理由により奨学金の給付が必要であると認められる者
年 額	30万円 ※修業年限2年の場合。長期履修制度適用者は異なる。
給付期間	1年間（再出願可）
給付方法	前期および後期に分けて給付
募集時期	2018年4月
採用定員	5人（最大）

※ 募集は、入学後に説明会形式で行います。募集日時については後日大学ホームページ・掲示板等でお知らせします（2018年1月頃を予定）。

2. 日本学生支援機構奨学金

種別	第一種奨学金	第二種奨学金
給付・貸与別	貸与（無利子）	貸与（有利子）
対象	すべての研究科・課程	すべての研究科・課程
月額	専門職学位課程 5万、8.8万円から選択	5万、8万、10万、13万、15万円から選択
	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）10万、20万、30万、40万、50万円から選択 [初回交付時に上記の基本月額に増額する]	
貸与期間	4月から標準修業年限まで	4月～9月の間で希望する月から 標準修業年限まで
募集時期	① 2017年9月 ②2018年4月	①2017年9月 ②2018年4月
2016年度採用実績	専門職学位課程 8人	専門職学位課程 6人

※入学後に募集・選考を行います。①で不採用となった場合は②でもあらためて出願できます。

3. その他

その他の奨学金については、入学後に募集があれば、その都度、学生課の掲示板でお知らせします。

奨学金に関するお問い合わせ先

学生課（大宮キャンパス）TEL 06(6954)4651

長期履修制度 [社会人のみ対象]

長期履修制度とは、働きながら（あるいは遠距離通学で）当大学院で学ぼうとする社会人の方々が、最長4年をかけて知的財産修士（専門職）の学位課程を修了することができるようにする制度です。

いずれの長期履修コースを選択しても授業料は正規の2年分と同じです（ただし在籍年数に応じて教育充実費が加算されます）。

1. 選択できる長期履修コース

3年または4年

2. 入学手続時納入金および在学中の学費等

長期履修コース（3年）

（単位：円）

項 目		1年次所要経費		2年次以降 所要経費（年額）
		入学手続時納入	4月納入	
学 費	入 学 金	200,000	—	—
	授 業 料	400,000	400,000	800,000
	教 育 充 実 費	60,000	60,000	120,000
	合 計	660,000	460,000	920,000

長期履修コース（4年）

（単位：円）

項 目		1年次所要経費		2年次以降 所要経費（年額）
		入学手続時納入	4月納入	
学 費	入 学 金	200,000	—	—
	授 業 料	300,000	300,000	600,000
	教 育 充 実 費	60,000	60,000	120,000
	合 計	560,000	360,000	720,000

【備考】1. 消費税は課されません。

2. 上記納入金のほかに、別途委託徴収金(P.5 参照)が必要です。

3. 本学園設置大学および大学院の卒業・修了者で出願時に「学費(入学金)減免願」を提出し、許可された場合は、入学金の半額が免除されます。

4. 学費の金額は、経済情勢の著しい変動があった場合、改定することがあります。

3. 年間履修上限単位数

年限	年間履修上限単位数			
	1年目	2年目	3年目	4年目
3年	28単位	26単位	26単位	
4年	20単位	20単位	20単位	20単位

4. 申請手続き

長期履修学生を希望される方は次の書類を準備し、出願書類とともに本学入試部に郵送してください。

①長期履修学生申請書（入学願書掲載のWebページからダウンロード、プリントアウトしてください）

②長期履修が必要であることを証明する書類（在職証明書など）

※申請には教員との事前相談が必要です。事前相談を経て、教員により申請を認められた方のみ申請することができます。事前相談を希望される方は知的財産研究科事務室にお問い合わせください。

5. 申請期間

出願期間中

6. 許可発表

許可者に対して、可否通知書類に長期履修許可書を同封して送付します。

7. その他

長期履修制度を利用して修了された方は、教育訓練給付制度の給付対象となりません。

教育訓練給付制度とは…

労働者や離職者が、自ら費用を負担して、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を受講し修了した場合、本人がその教育訓練施設に支払った経費の一部を支給する雇用保険の給付制度です。
(厚生労働省のホームページより引用)

長期履修制度に関するお問い合わせ先

知的財産研究科事務室 TEL 06 (6954) 4163

入試成績の開示について

入試成績の開示を希望する者は、次の要領により受験者本人（法定代理人可）が入試部窓口で開示請求手続きを行ってください。なお、電話、郵便、Eメールでの請求には応じません。

(1) 開示請求期間

2017年9月11日（月）～9月15日（金）10:00～16:00（日・祝日を除く）

(2) 開示方法・時期

2017年10月中旬ごろ、入試部窓口にて請求者本人に入試成績通知書を交付します。

(3) 開示請求時に必要なもの

① 受験者本人を確認できる公的証明（在留カード（または外国人登録証明書）、パスポートなど）
なお、請求者が法定代理人の場合は、このほかに委任状と受験者本人との関係が証明できる公的書類も必要。

② 印鑑

③ 合否通知書

④ 切手を貼った返信用封筒（入試成績通知書の郵送を希望する場合のみ）

大学が取得する個人情報の保護について

本選考を実施するために大学が取得する志願者の個人情報については、当該入試実施、選考結果通知、入学までに必要な諸案内、学生福利厚生組織である(株)常翔ウェルフェアからの諸案内のために利用し、これ以外の目的では利用しません。

学園が定めるプライバシーポリシーの詳細については、Webサイトで確認してください。